

チャレンジフェス出演要項

吉田地区自治協議会 にぎわい班 (R5.7)

チャレンジフェスは、吉田地区自治協議会にぎわい班が主催する「子どものチャレンジ発表・発信」の場です。ただ自分たちのグループだけが発表して帰る、という「発表会」とは、少し形式が異なります。以下をご覧になっていただき、趣旨にご理解いただける方（団体）は、ぜひ参加申し込みをしていただけます！

(1) ねらい

子どもたちが進んで何かにチャレンジすること、そしてそれを応援することを通して、子どもたちがチャレンジすることの楽しさや喜びを感じたり、試行錯誤する大切さを感じられる場になることを願っています。また、フェスの実施そのものにも多様な子どもや大人が関わることで、人と人のつながりや自分たちのまちを自分たちでよりよくしていくこうという気持ちが高まっていくことも、とても大切にしています。

(2) 大切にすること

- ①チャレンジを応援する場にしよう！ … 誰にでも、「やってみよう」が実現できる
- ②お互いでつくる場にしよう！ … 見て終わり、やって終わりではなく、感想を伝え合ったり観覧者が参加したりする
- ③未来につなぐ場にしよう！ … フェスを通して、世代をこえて人と人が関わり、つながり、成長していきたい

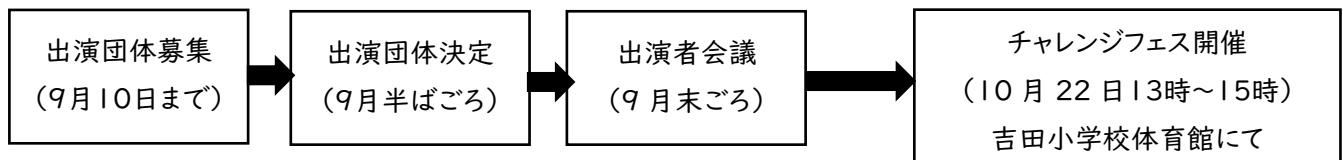
(3) チャレンジフェス当日の進行例

- ・オープニング（あいさつ、紹介、約束の確認、など）
 - ・1団体目の発表
 - ・1団体目のチャレンジタイム ※チャレンジタイムについては後述 → その後、全部で4~5団体が順にやっていく
 - ・クロージング（全体撮影、あいさつなど）
- ※全体を通して約2時間程度のプログラムとする。目安としては、一つの団体が、発表からチャレンジタイムを含めて20分～25分程度。（参加団体の組み合わせにもよる）

(4) チャレンジタイムについて

- ・チャレンジタイムとは、観覧者が参加（一緒にチャレンジ）できるような時間のことです。
- ・発表者（発表団体）が考えて、観覧者に投げかけ、一緒に創ることができる、チャレンジフェスの最も大きな特徴です。
※簡単な振り付けをレクチャーし一緒に踊る（フラダンス）、カルタを遠くにとばすカルタとり体験（百人一首）、リフティングのポイントを教えてもらいやってみる（サッカー）、大縄に入ってみる（縄跳び）など…（相談にのります！）

(5) チャレンジフェス当日までの流れ



(6) お願いと留意事項

- ・広報の一環として、活動の様子をSNSやWEB上で発信したり、ケーブルテレビや新聞・広報誌等の取材で写真等が掲載されたりすることがありますので、ご承知おきください。
- ・その他、ご不明な点は、吉田地区自治協議会（チャレンジフェス担当）080-8040-2060までご連絡ください。